



〈6・7月の保健行事〉

6/4(月)～6/8(金) 歯みがき週間

*6/4(月)～6/10(日) 歯と口の健康週間



6/27(水) 9:00～ 歯科検診(全学年)

7/4(木) 12:00～ 第一回学校保健委員会
場所: 野間中体育館

内容: 歯の健康について

講師: みはま歯科クリニック

神原知緒里 様

歯の健康は、一生向き合っていかなければいけないことです。この機会にみんなで学びましょう。保護者のみなさまも、ぜひご参加ください。

麻しん(はしか)にご用心!

愛知県では、4/11に麻しん患者が発生してから、5/23現在で、25名の患者が報告されています。

麻しん(はしか)とは…?

症状

38度台の発熱、全身の発疹、鼻水、結膜炎といった症状が見られます。特徴的な症状として、発疹の出る1～2日前に、口の中の頬の裏側に小さな白色の発疹(コプリック斑)が見られます。

うつり方(感染経路)

飛沫感染・接触感染・空気感染

予後

脳炎、肺炎といった、命にかかる二大合併症のほかに、中耳炎などがあります。麻しんにかかると、約1ヶ月間免疫力が低下することも知られています。



感染力が非常に強い病気です!!

マスクの着用や、手洗い・うがいだけでは

麻しんに対する感染予防効果は期待できません。

*保護者のみなさまも、ご自身の予防接種歴をご確認ください。
また、発症した場合学校への連絡をお願いします。



〈感染予防対策〉

① 麻しんの予防接種もれはないですか?

・麻しんにかかるないようにするためにには、
予防接種を受けることが最も効果的です。
おうちの人々に、予防接種をしているかどうか
確認しましょう。

・予防接種をしたかどうか分からない人は、
血液検査で麻しんに対する免疫がある
かどうか調べることもできます。

② 朝の健康観察をしてください。

・麻しんは、感染力が非常に強く、教室などの閉鎖空間で1人が麻しんを発症すると、同室した人に感染し、免疫をもっていない人には **90%以上** の確率で発症すると考えられています。そのため、麻しんの症状をもつ生徒の**早期発見が必要**です。

出席停止期間

解熱した後3日を経過するまで